

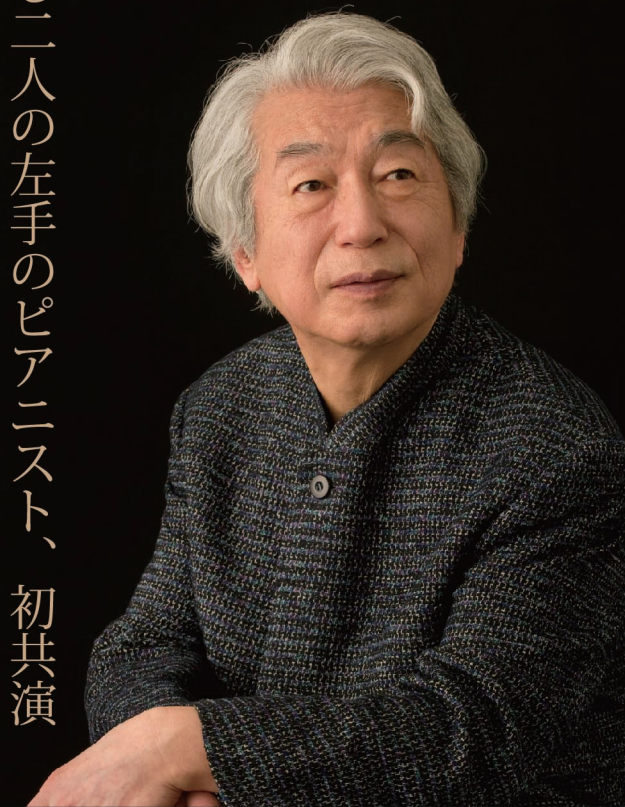
現代を代表する二人の左手のピアニスト、
初共演

「左手のアーカイブ」コンサート VIII
21世紀に受け継がれる現代の左手のピアニズム・ジョイントコンサート

舘野泉 & 智内威雄

たてのいずみ

ちないたけお



智内威雄

レチェティツキー：「アンダンテとフィナーレ」
マキシム・ゼッキニーニ：「ナオウリ」(左手のアーカイブ楽譜)
川上統：「気仙沼大島みちびき地蔵」(左手のアーカイブ楽譜)
ボルトキエヴィッチ：「ウェディングソング」
スクリャーピン：「前奏曲と夜想曲」

舘野泉

バッハ：ブラームス編「シャコンヌ」
マグヌソン：「アイスランドの風景」(舘野泉に捧げる / 「左手の文庫助成作品」)
光永浩一郎：「サムライ」(舘野泉に捧げる)
吉松隆：NHK大河ドラマ「平清盛」より

※プログラムは演奏者の都合により変更になる可能性があります。
予めご了承ください。

2014年

11月1日(土)19時開演(18時半開場)

JT アートホールアフィニス

地下鉄銀座線「虎ノ門駅・3番出口」より徒歩4分(詳細は裏面)

■チケット料金(税込)：

全自由席 前売り：3,500円(当日：4,000円)

■ご予約・お問合せ：「左手のアーカイブ」プロジェクト事務局

電話：070-6926-6706

メール予約：info@lefthandpianomusic.org

※氏名、住所、電話番号、希望枚数をご連絡ください。

■カンフェティ・チケットセンター

電話：フリーダイヤル 0120-240-540(受付：平日10時～18時)

WEB：http://www.confetti-web.com

※カンフェティチケットセンターの受付は、セブンイレブンでの受取り、精算となります。
発券手数料は1枚につき108円(税込)がかかります。



1925年製のアートヴィンテージ® スタインウェイを神戸より運び込みます

左手の音楽が発展した1900年代初頭に作られたピアノ CD-135にて歴史ある名曲と現代の名曲をお楽しみいただきます

「左手のアーカイブ」プロジェクト：www.lefthandpianomusic.jp

「左手のアーカイブ」プロジェクトの目的は、左手のピアノ作品という忘れ去られてしまった貴重な音楽作品の発掘・復興をする事にあります。

潜在的に相当数にのぼるといわれる右手にハンディキャップをもつ演奏家に、音楽を続けるひとつの道を示したいと思えます。

また、左手の訓練を重視したい演奏家にとって、この上なく有効な教材となることでしょう。そしてなにより、リスナー、オーディエンス、音楽愛好家の皆様に向けて、左手だけで演奏される音楽のもつ豊かさを広く伝えることができれば、これに勝る喜びはありません。

皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。

「左手のアーカイブ」プロジェクト：主催
公益財団法人朝日新聞文化財団：助成
日本ピアノサービス株式会社：協賛

「左手のアーカイブ」プロジェクト代表：智内威雄

「左手のアーカイブ」コンサート VIII

館野泉 Tateno Izumi



撮影：武藤卓

演奏会は世界各地で3500回以上、リリースされたCD・LPは130枚にのぼる。04年より左手のピアニストとして活動を始める。人間味溢れ、豊かな叙情性をたてる演奏は、熱い支持を得ている。06年に「館野泉左手の文庫(募金)」を設立し、その集大成として2年間にわたるコンサートツアー「館野泉フェスティバル〜左手の音楽祭」を行う。NHK大河ドラマ「平清盛」のソリストをつとめる。

智内威雄 Tchintai Takeo



撮影：松尾幹生

「左手のアーカイブ」プロジェクト代表。03年より左手のピアニストとして活動を始める。その卓越した演奏技術と深遠なる表現力で、左手の音楽の新境地を切り開く。世界大戦による苦難の歴史を乗り越え発展した「左手のピアノ作品」の名曲の復刻・普及活動をする傍ら、楽譜制作や後進の育成など、未来に繋げる為の環境作りにも注力する。13年にNHK・ETV特集にてドキュメンタリーが放送される。

使用ピアノ：CD-135 アートヴィンテージ® スタインウェイ

1925年にニューヨークのスタインウェイ本社工場で製造された名器。音楽に壮大なスケールを与える群を抜いたダイナミックレンジを特長とするCD-135。その伸びのある表現力豊かな音色は、ピアニストの繊細な要求に応じて様々な表情に変化しながら大ホールの間々まで美しく響き渡ります。今回は、左手の音楽が多く生み出された1900年代初頭の音を会場に届ける為に、このピアノを所有する日本ピアノサービス株式会社のある神戸市から会場に運び込まれます。

※CDナンバーは、スタインウェイ社によってコンサートやレコーディングへの貸し出し専用として特別に管理されていたピアノの管理番号です。
※アートヴィンテージ®は日本ピアノサービス株式会社の登録商標です。

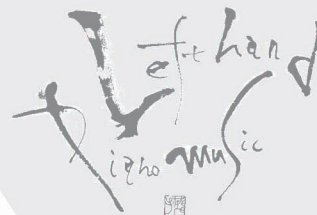


JT アートホール アフィニス

〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル2F
地下鉄銀座線「虎ノ門駅・3番出口」より徒歩4分
地下鉄銀座線・南北線「溜池山王駅・9番出口」より徒歩5分
地下鉄日比谷・千代田・丸の内線「霞ヶ関駅・A13番出口」より徒歩7分

「左手のアーカイブ」コンサート IXのお知らせ・・・

日時：2015年5月15日(金)夜公演
会場：東京上野・東京文化会館小ホール
予定演目：バッハ(プラームス+ビットゲンシュタイン編)「シャコンヌ」
川上統「組曲・宮沢賢治の夜」、その他
詳細：調整中



「左手のアーカイブ」プロジェクトの活動について

「左手のアーカイブ」プロジェクトは、2010年、現在も左手のみによる演奏活動を続ける左手のピアニスト・智内威雄が中心となり発足しました。その目的は、左手のためのピアノ作品という忘れ去られてしまった貴重な音楽作品の発掘・復興と、左手を主とする片手演奏の認知向上と普及振興にあります。以下の2点を主要な活動として位置づけています。

- 1) 埋もれてしまった歴史的な名曲の録音・映像の作品化を通して、近代音楽史の発掘を行います。
- 2) 中級・上級者のための新曲・編曲など、委嘱作品を含む楽曲楽譜の作成を通して左手演奏の新たな魅力を伝えます。

そして2014年には「左手のアーカイブ」プロジェクトが養ってきた片手のピアノ演奏のためのノウハウを元に、ワンハンド・ピアノレッスンが発足しました。より身近に片手のピアノ演奏の魅力を知っていただく普及活動です。ワンハンド・ピアノレッスンでは、以下の2点を主要な活動として位置づけています。

- 1) 幼児や高齢者を含む、より広い層への片手のピアノ演奏のための音楽指導を行います。
- 2) 主に入門・初級のための楽譜、新曲、編曲などの委嘱楽譜を含む教材の作成をします。

現在「左手のアーカイブ」が主催するイベントとしては、「左手のアーカイブコンサート」と「ワンハンド・ピアノフェスタ！」の2つがあります。「左手のアーカイブ」コンサートは、第一線で活動するピアニストによる左手演奏のライブ演奏を通して、左手演奏の魅力を知っていただくコンサートイベントであり、「左手のアーカイブ」の活動報告等メッセージをお伝えしつつ、支援者の皆様との交流を図る場として機能しています。「ワンハンド・ピアノフェスタ！」は、2013年より始めた、公開レッスン、発表会、講義を含む、いわゆるワークショップ形式の交流イベントです。ここでは左手のみならず、片手演奏に親しむ者同士の交流と、演奏発表の場を提供します。

この優れた音楽分野を世に広く知らせると同時に、潜在的に相当数にのぼるといわれる右手にハンディキャップをもつ演奏家に、音楽を続けるひとつの道を示したいという智内威雄の強い願いから始まった「左手のアーカイブ」プロジェクトは、さらに幅広い層の人々へ向けて、そして次の世代へとバトンを手渡すことを視野に入れた活動を展開しています。

※「左手のアーカイブ」プロジェクトは、皆様からの募金で実施・運営されています。一口1000円の募金をいただいた方には楽譜、一口1500円の募金をいただいた方にはCDを頒布しています。当日会場でも受け付けています。